

Life・Culture & Welfare 地域から発信 福祉を文化へ

〒424-0841 静岡市清水区追分 3-5-17  
NPO 法人泉の会内 Tel:054-367-2878 Fax: 054-367-2884  
静岡福祉文化を考える会 代表 平田 厚  
編集委員  
藤下品子 古屋貴彦 河野恵介 平田 厚

# Our Life 155号

- \* 内容 \*
- 2024 年度赤い羽根助成事業「若者発 ご近所福祉かるた活用事例集」完成…………… P.1
- 「若者発 ご近所福祉かるた」増刷し、配布提供計画に基づき発送完了 …………… P.2
- 第23回静岡県福祉文化研究セミナーで「ご近所福祉こそ福祉文化」を議論…………… P.3
- 「30周年を迎えて」「第2回公開型研修会案内」「事務局日誌拝見」「編集後記」…………… P.4



## 2024年度「赤い羽根」地域福祉活動（広域団体）助成事業 「若者発 ご近所福祉かるた活用事例集」完成する

本会では、平成27年度 県共同募金・広域福祉活動助成事業により、「若者発 ご近所福祉かるた」の創作と地域学習における活用事業で「若者発 ご近所福祉かるた」(100セット)作成。その後、令和3年度 静岡県共同募金会助成事業「若者発 ご近所福祉かるたの活用拡大と住民福祉教育の開拓事業」により、「かるたの増刷(100セット)と、「かるた」の有効活用を目的に「若者発 ご近所福祉かるた利用の手引き」を作成した。今年度、三度、「若者発 ご近所福祉かるたによるご近所福祉検証事業」として、「かるたの増刷」(100セット)と、これまで「かるた」を利用した各種団体からの「活用レポート」と、改めて「活用状況調査」を実施し、回答いただいた尊い活用実績・報告(前号で掲載)をもとに「若者発ご近所福祉かるた活用事例集」を作成した。「若者発 ご近所福祉かるた」は、この10年間で合計300セットを県内各領域に配布提供することが出来た。



「若者発 ご近所福祉かるた活用状況調査」を5月～6月に実施し、その後、「かるた活用事例集」の編集作業は、6月～8月まで集中して取り組み、9月上旬に完成した。

制作にあたっては、「若者発 ご近所福祉かるた」の「絵札」を作画していただいた、漫画家 法月理栄様に、ご多忙の時期に、活用事例内容の作画をお願いしたところ、短期間に19点の作画を制作していただき「わかる化・見える化」した「かるた活用事例集」(A4版 全頁カラー刷40P 200部発行)を仕上げる事が出来た。第1章から第3章までは、本会の29年間の福祉文化実践活動から、若者が積極的に、地域社会における高齢者を取り巻く、さまざまな生活状況を学び、地域福祉教育教材として「見える化・わかる化」した、「若者発 ご近所福祉かるた」が誕生してから、10年間のプロセスをまとめた。

「第5章 紹介します 各世代・領域の活用事例」では、「家庭・家族」「居場所・サロン」「コミュニティ」「福祉施設」「学校」「福祉団体」「その他：拡大かるた」の各領域別活用項目別して、「進め方」「楽しさの工夫」「留意点」をもとに、27の具体的な活用を「イラスト」とともにまとめた。

なお、「従来型(かるた取り)活用方法」「グループワーク的活用方法」「課題解決型活用方法」「その他の活用方法：ジャンケンゲーム・絵合わせゲーム・伝承ゲーム」等の活用も加えている。



\*家庭・家族：高齢者自身の学習で活用の事例紹介



\*コミュニティ：高齢者の集いの行事の活用の事例紹介

## 「若者発 ご近所福祉かるた」県内52箇所に配布提供

2024年度 赤い羽根共同募金・地域福祉活動支援事業「若者発ご近所福祉かるた」によるご近所福祉検証事業は、「かるた活用状況調査」の実施、「かるた活用事例集」が出来上がり、既に納品された「かるた増刷」（100セット）を組み合わせ、このほど、配布提供計画に基づき、一連の作業が完了した。

「若者発ご近所福祉かるた」は、「2015年度（平成27年度）若者発ご近所福祉かるたの創作と地域学習の開拓事業」で、100セットは、76個人・福祉団体・福祉施設に配布提供した。

「2021年度（令和3年度）若者発ご近所福祉かるたの活用拡大と住民福祉教育開拓事業」では、100セットを、福祉団体・福祉施設・NPO法人・サロン・児童館・学校・地区社協・実践者等46箇所に提供配布をした。

令和6年度、3回目の「若者発ご近所福祉かるた」増刷100セットは、これまでの配布提供実績をもとに「共創社会実現研究会」において協議を重ね、下記の通り、「地域別」「領域別」をもとに、各方面からの推薦をいただき、配布提供した。県内の市町社会福祉協議会には、この10年間で、全ての市町社会福祉協議会に配布提供することが出来た。

### ●地域別配布状況

地域	東部地域	中部地域	西部地域	計
箇所数	23箇所	17箇所	12箇所	52箇所
セット数	45セット	31セット	24セット	100セット

### ●領域別配布状況

No.	配布先	箇所	セット(個数)
1	社会福祉協議会	18	38
2	さわやかクラブ	2	4
3	福祉施設	11	21
4	サロン・居場所	6	10
5	コミュニティ組織(地区センター)	9	16
6	学校領域	3	6
7	福祉団体	2	3
8	学童保育	1	2
合計		52	100



\*クラフトで2025年の干支創る

## 2024年度赤い羽根助成事業実施計画に基づき「共創社会実現研究会」全8回開催

既に、本誌第152号で掲載したが、「2024年度赤い羽根助成事業 一若者発ご近所福祉かるたによるご近所福祉検証事業一」を円滑に取り組むため、「焼津福祉文化共創研究会」と協働で、「共創社会実現研究会」を設置し、このたび、計画通り全8回の開催が終了した。

設置の目的は「今日、地域コミュニティへの参画の希薄化とともに、家族機能やご近所のささえあいは、制度や施策等公助ありきの意図的支援が当たり前のような社会環境になりつつある。加えて、長引く、厳しいコロナ禍下において、ますます、地域コミュニティのつながりやご近所のささえあいが弱くなっている。こうした制約された社会環境の中で、ようやく、地域社会に明るい兆しが見えてきたこの時期に、地域社会の現状を把握するとともに、計画に基づく「若者発ご近所福祉かるた」による地域学習状況を把握し、「地域の支え合い」をまとめる調査の展開協議を深めるとともに、円滑な事業展開をする目的で設置する。」

第1回を4月13日に開催し、その後第2回(5/11)、第3回(5/25)、第4回(6/8)、第5回(7/13)、第6回(9/14)、第7回(11/9)、第8回(12/14)と、精力的に「かるた活用状況調査の実施」「かるた増刷と配布提供計画と発送」「かるた活用事例集の企画・編集・発行」「事業総括と本会の今後の活動の方向性」について協議を重ねた。

## 「第23回 静岡県福祉文化研究セミナー」で23年間の歩みをもとに、“ご近所福祉”こそ福祉文化を語る

本会は、平成8年9月結成して、2024年度、29年目の活動に取り組んでいる。結成7年目の平成14年に、日本福祉文化学会より「第13回学会全国大会」の静岡県開催を要請され県内有志42名が実行委員会を組織化して、平成14年11月30日・12月1日の2日間、裾野市、裾野市社会福祉協議会社会福祉法人富岳会等の全面的協力のもと、裾野市市民文化センターにおいて全国各地から650名余の参加者が「富士山麓いのちとくらしによりそう福祉文化の創造と推進」をテーマに熱く議論した。静岡県から「福祉文化の火」を消すことなく県内外に発信しようとするこの大会を「第1回静岡県福祉文化研究セミナー」として、「静岡発 福祉文化の創造」を実践し続けここに、23回目のセミナーを11月30日(土)、静岡市清水区追分「寄ってっ亭」で開催した。

当日は、(1)「福祉文化 その原点は何か」を学ぶ場(2)「静岡発 福祉文化の創造23年のセミナーの道程」を学ぶ場(3)協働による地域活動の発展を探る(4)「私にとって ご近所とは、中学生の意識と実態調査結果」を今一度学ぶ場(5)「ご近所福祉こそ福祉文化」を検証する場(6)「若者発 ご近所福祉かるた」誕生から10年「わかるご近所福祉」を学ぶ場 一世代を超えて、地域づくりを語り合う環境(地域総合型学習)を実践する一を着眼項目に、参加者相互に和やかに意見交換をした。

### プログラム

13:30 開会セレモニー

13:40 基調報告①

「“協働”による福祉文化の創造23年間を検証」

14:10 基調報告②

「若者発 ご近所福祉かるた その後の動き 一活用事例集」

14:50 休憩

15:00 円卓トーク

「中学生から大人社会への15の提言と若者発 ご近所福祉かるた」

15:30 閉会セレモニー



### 2025年度の活動テーマ検討

### 「静岡発 福祉文化の創造 30年の軌跡を検証する」

異業種交流、世代を超えた交流の場、共助社会の再構築、専門性と市民性の融合等、様々な角度から「静岡発福祉文化の創造」を県域に発信してきた本会は、今年度30年の節目の福祉文化実践活動を迎える。

改めて、29年間を振り返ると、

■『草創期』(1996年度～2001年度の6年間) ■『協働期』(2002年度～2007年度の6年間) ■『実践融合期』(2008年度～2014年度の7年間) ■『共創社会実現期』(2015年度～2019年度の5年間) ■『ご近所福祉検証期』(2020年度～2024年度)をこれまで整理してきた。

2025年度の活動テーマを「静岡発 福祉文化の創造30年の軌跡を検証する」を掲げ、「3つの活動基調」と「3つの活動の柱立て」をもとに、取り組んできた「福祉文化」を静岡県内に発信できたかを検証することを掲げたい。2013年度に地域福祉教育教材の開発に取り組み、2015年度(平成27年度)「若者発 ご近所福祉かるた」の誕生につなげ、2021年度(令和3年度)「若者発 ご近所福祉かるた」の増刷とともに、「若者発 ご近所福祉かるた利用の手引き」の作成につなげ、2024年度(令和6年度)三度、「若者発 ご近所福祉かるた」の増刷と「若者発 ご近所福祉かるた活用事例集」の作成につなげてきたプロセスを基に、引き続き、「ご近所福祉検証期」として、「ご近所の支えあい」を「見える化」「わかる化」「見せる化」する活動を、協働関係の「焼津福祉文化共創研究会」とともに、引き続き「“ご近所福祉”こそ福祉文化」を検証していきたい。

## 第2回 静岡福祉文化を考える会 公開型研修会のご案内 定員 20名 参加費無料 大いに語ろう 私のご近所のこれからを描く

29年間「静岡発 福祉文化の創造」を発信しながら、みんなで創る「ご近所福祉」を語り合ってきました。そして、静岡県に、「若者発 ご近所福祉かるた」が誕生して10年。


県内各地で、「ご近所福祉」を「見える化」「見せる化」「わかる化」する学び合いに活用してきた「若者発 ご近所福祉かるた」と、今年度作成した「若者発 ご近所福祉かるた活用事例集」をもとに、改めて、私にとっての「ご近所福祉ってなに？」を大いに語り合しましょう。

### ●開催会場 静岡市清水区追分「寄ってっ亭」●開催日 令和7年2月22日(土) 13:30

- 13:30 開会 \*開会挨拶 \*オリエンテーション  
13:50 基調報告「若者発ご近所福祉かるた10年を検証する」  
14:30 休憩  
14:40 円卓トーク「大いに語ろう 私のご近所のこれからを描く」  
15:30 閉会

- 参加申し込み・問い合わせ先：電話、FAX、メールなどで「氏名」「市町名」「連絡先」を明記の上下記まで  
〒425-0041 焼津市石津3丁目10-8 静岡福祉文化を考える会 代表 平田 厚  
TEL&FAX054-624-1924 携帯 090-4861-454 E-MAIL: [monogusa-tomy@theia.ocn.ne.jp](mailto:monogusa-tomy@theia.ocn.ne.jp)

## ■事務局日誌拝見(8/5~12/15)

8/05	「OUR LIFE 第154号」発行 会員及び関係方面に配布・メール送信	
8/08	漫画家 法月理栄様と協議(かるた活用事例集への協力依頼)	
8/10	「かるた活用事例集」編集作業(～8/30完了メド)	
8/29	静岡県コミュニティづくり推進協議会に、本会活動状況報告	
9/02	「若者発ご近所福祉かるた活用事例集」完全原稿で入稿	
9/03	沼津市関連会議において、「2023年度中学生対象調査結果」概要報告	
9/07	「第6回共創社会実現研究会」開催 当面の事業展開について協議	
9/10	「若者発ご近所福祉かるた活用事例集」納品	
9/11	「かるた及びかるた活用事例集」を配布提供計画に基づき発送作業開始(～9/21完了)	
9/21	「2024年度コミュニティカレッジ」において、本会活動紹介	
9/27	漫画家 法月理栄様に「かるた活用事例集」完成報告 本会30周年記念誌作成企画書検討	
10/18	障害者団体研修会において、本会の「ご近所福祉活動」を紹介する	
11/9	第7回共創社会実現研究会開催	
11/30	第222回委員会開催 第23回静岡県福祉文化研究セミナー開催	
12/14	第8回共創社会実現研究会開催	
12/15	「OUR LIFE 第155号」発行 会員及び関係方面に配布・メール送信	

## ●福祉文化実践活動をご一緒にしませんか。

「静岡福祉文化を考える会」は、阪神淡路大震災(1995)翌年の平成8年9月1日に発足し、「静岡発 福祉文化の創造」をもとに、関係団体との協働で、身近な福祉問題を活動テーマに、29年目の福祉文化実践活動に取り組んでいる。特に、2020年度(令和2年)以降は、「福祉文化とご近所福祉」基に、活動を具体化している。本会の活動基調は、「専門性と市民性の融合」「公開型地域総合学習の企画と実践」「課題解決に向けたプロセス重視」。更に、「調査研究活動」「実践活動の検証」「啓発学習」の3つの柱立てによりその年度の地域課題をもとに活動に取り組んでいる。

- ◆ブログで広く福祉文化実践活動を発信中。
- ◆関心のある方は、下記に、お問い合わせ下さい。

- 会費：社会人 3,000円 大学生以下 1,000円
- 問い合わせ：420-0841 静岡市清水区追分 3-5-17

NPO 法人泉の会内 静岡福祉文化を考える会事務局  
Tel054-367-2878 Fax: 054-367-2884

4月から、精力的に取り組んできた「赤い羽根共同募金助成事業—若者発 ご近所福祉かるたによるご近所福祉検証事業—」は、「焼津福祉文化共創研究会」の全面的な協働活動により、「共創社会実現研究会」を設置し、「かるた増刷と配布提供」「10年間のかるた活用状況調査の実施」「かるた活用事例集の企画・編集・発行」等に取り組み、12月14日の「第8回研究会(最終回)」で総括する。「かるた活用事例集」作成にあたり、漫画家 法月理栄様には、ご多忙の中、多大なお力添えをいただき感謝申し上げます。



焼津福祉文化共創研究会QRコード



静岡福祉文化を考える会QRコード